

マンションから飛び下りて 死んだ

「嵐」を喰った 女の告白

プライベートフォト公開

(上) 櫻井と松本

「死んでやる」「たすけて」。都内のマンションで錯乱状態にあった若い女性が、部屋に鍵をかけて籠城していた。フロアにサイレンのような不気味な警報音が鳴り響く中、駆けつけた警察官が必死に声をかける。だが説得も空しく、次の瞬間――彼女の体は二十メートル下のアスファルトに打ち付けられていた。

十月二十三日土曜日夜八時過ぎ、人気AV女優のAYA(本名・牧野田彩)が、自宅である東京恵比寿のマンションの七階の部屋から転落、即死した。三十歳だった。

彼女は、ただのAV女優ではなかった。

大阪出身、高校生の頃に受けたテレビ東京の人気番組「ASAYAN」のオーディションを経て、九六年に結成された小室哲哉プロデュースによるユニット「L☆I☆S(リス)」のメンバーとしてデビューした元アイドルだったのだ。L☆I☆S解散後はタレントやレィスクイーンとして活動、

「サー」ちゃん(相愛)は親に紹介した同業者も



「サー」はキス上手だった



「品川のトイレの記念写真」と

見放されちゃった。ほら、見て……

AYAが差し出した手首には、生々しい幾筋ものためらい傷があり、自傷行為が一度や二度ではなかったことをうかがわせた。

こうした機会の度に、記者は言葉を選んで勇気付けようとした。だが、彼女の心までは届かなかったのか

ニノはカラダ目当て、

松潤とは中2で……

7階から転落死した元アイドル。

下積み時代の友人はあゆ、のり、ピー&高相は遊び仲間。彼女は生前「芸能界の奔放と闇」を小誌にブチまけていた

現場マンション

昨年AVにデビューした。華原朋美(36)ら絶頂期の小室ファミリー、浜崎あゆみ(32)、EXILEのメンバーなど多くの芸能人と親交があり、ことにブレイク前の「嵐」らジャニーズのタレント多数と深い関係を持っていたことが、一部で知られている。彼女の死はスポーツ紙などで報じられ、芸能界に静かな衝撃をもたらしたが、小誌記者にとってもあまりにも唐突で、受け入れがたいものだった。

涙と男に溺れる日々

いつか、芸能界に振り返りたいという気持ちは強く、「もう一度CDを出したい」と夢を語っていた。「AVに出るって言ったら、初めはみんな応援してくれるって言うんだけど、けつきよく離れて行っちゃうんだよね。それに、一回でも出ると、大手の芸能事務所は見向きもしてくれない。マサ(エイベックスの松浦勝人社長)にも千葉さん(龍平・同副社長)にも何度か相

話したんだけど、やっぱり難しいみたい。飯島愛ちゃんみたいには、なかなかうまくいかないよね……」
気が強く、負けず嫌いだった彼女らからぬ本音だった。AYAが、かねてから周囲に自殺をほのめかしていたことは事実である。最後に会った二カ月前、彼女は涙を流しながら言った。「私、何のために生きてるんだらう。お金はもう全然ないし、家族にも友達にも

もしれない。

記者が初めてAYAに会ったのは〇六年の冬。肌寒いにもかかわらず、コートの下は、長袖のTシャツにホットパンツという素裕で、とにかく元気な「ギャル」という印象だった。

当時の彼女は、レィスクイーンとして全国のサーキットを回っていた。カメラ小僧に追い回されることを嬉しそうに語り、単発ながらオフアワーが来るテレビの仕事も楽しそうにこなしていた。話を聞いて驚いたのは、AYAの芸能界での顔の広さだ。島田紳助(54)とは、彼のクイズ番組にアシスタントとして出演して以来、交流があり、マネージャーを通じていろいろと相談に乗ってもらっているという。彼女が「友だち」と呼ぶ芸能人もビッグな名

前ばかりだった。

「あゆ(浜崎)とは今も連絡を取ってるよ。L☆I☆Sの時はよく、エイベックス軍団で代々木公園で一緒にランニングしたり、モッチー(持田香織)とも一緒に走った仲だしね」

そう言いながら、記者の目の前で浜崎の携帯に電話をかけた。このときは残念ながら留守電話になってしまったが、さすが小室ファミリーは伊達じゃない、と感心したものだ。

後に、小室が著作権譲渡の詐欺容疑で逮捕(〇八年)された際には、ひどく心配し、妻のKCOの身も案じ



グループ交際した長瀬と

※グラビアページにも関連記事があります。

ていたのが印象的だった。以後、記者はAYAと折に触れて会い、インタビューを重ねた。

芸能界デビューは前述したようにユニット「L☆S」だったが、結成からわずか二カ月で解散。出した唯一のCDは、小室のヒット曲をつなげたメドレー集に過ぎず、オリジナルと呼べる楽曲はなかった。その後、友人の浜崎や華原が成功していくのを横目に、彼女は打ち込める仕事もないまま、遊びや恋愛に夢中になった、という。

クラブに入入りし、酒と男に溺れる日々。悪友が増え、グラビアアイドルの枕営業や、ドラッグの蔓延など、芸能界の闇とでもいべき世界を目の当たりにした。ある事務所社長の自宅でタレント仲間とドラッグをやったことがある、とも語った。

酒井法子(39)と、元夫の高相祐一(42)と親しくなったのも東京・西麻布のクラブでのことだ。AYAは酒井を「御上」と呼び、酒井も「あや」と呼んでは、かわい

がってくれたという。AYAは〇七年時点で二人のドラッグ疑惑を指摘していたが、後の〇九年八月に、高相が薬物所持で逮捕されたことは周知の通りである。

彼女はジャニーズの熱狂的なファンだった。普通のファンと決定的に違うところは、芸能界の知人からジャニーズタレントの連絡先を聞くことができ、実際に何人ものタレントと交際していた過去があることだ。インタビューの中で彼女

品川の公衆トイレに呼ばれ

長瀬と親密だったのはデビュー後間もない十代の頃。長瀬もまだ十代だった。大阪出身のAYAは、関西ジャニーズとも接点があった。関ジャニ∞の渋谷すばる(29)や錦戸亮(26)とは特に親しく、彼女にとってはかわいい弟分のような存在だったという。「お酒とかさ、いろいろ悪い遊びも教えちゃったから、罪悪感もあるんだ。(今井)翼(29)が未成年の

は、ジャニーズのタレントとの交際も赤裸々に告白していた。「はじめて好きになったジャニーズは森田剛くん(31)。彼とは会えずじまいだったけど、トモ君(長瀬智也)31は、すごく仲良くしてくれました。グループ交際だったから、向こうがどう思っていたかは分からなけれど、私は好きだったな。よくみんなでポウリングに行ったり、カラオケ行ったり。あの頃は、本当に楽しかった」

ち、AYAは四人のメンバーと親密な関係になったという。「最初にエッチしたのはマツジュン(松本潤)27。彼がまだ中二の時だった。元(ジャニーズ)ジュニアの友達に紹介されて、(櫻井)翔(28)君と一緒に私の部屋に来たの。嵐が結成される前で、彼もまだジュニアの一員だった。中学生のくせに大胆で、口の中に出されてけっこうビックリした。翔君はその時、別の子とイチイチチャラした」

その当時の写真が、一昨年「FLASH」に掲載されてファンの間で騒動になったこともある。ちなみに櫻井はメンバーで一人だけAYAを嫌い、ついに深い関係になることがなかった。松本とはその一度きりの関係だったが、続いて別のジャニーズタレントに紹介されて会ったのが、リーダーの大野智(29)だ。「サー(智の愛称)はね、初めて会ったときはモサツとした印象だったけど、付き合ってみると凄く優しくしてノリがいい。ああ見えて五人



DVD「芸能人AYA」(REAL)

牧野田影

小室ファミリーとしてデビュー

「ASAYAN」のHPより

コメントは差し控えさせていただきます」と回答。振り返れば、嵐のメンバーと親密だった九〇年代末からの数年間、AYAにとっては一番幸せな時期だったのかもしれない。

母のがん治療のためAVに

彼女がAV出演を決心したのは一昨年の秋頃のことだ。生活費に困っていたこともあったが、何よりも実家で病に伏した親の治療費を捻出したいという一念からだった。AYAの両親は幼い頃に離婚、大阪に住む彼女の母親はがんで入院していた。

マークされていたのだ。かつて、あれほど親しかった嵐のメンバーは電話に出なくなり、別のアイドルに電話をしても「事務所に怒られるから……」と、すぐに切られてしまう。自業自得とはいえ、ジャニーズに心血を注いでいたAYAの落ち込みは激しかった。それから、仕事にも遊びにも打ち込むことができず、彼女は再び酒に溺れていく。水商売もやったが長くは続かなかった。

*

AYAが部屋から転落したとき鳴り響いていたサイレンのような警報音は、彼女の部屋に備え付けられていた非常ボタンが押されたためだった。

警官の呼びかけに、部屋からは何の反応もなかった。AYAはこの時、ベランダの手すりにぶら下がっていたという証言もある。「その後、警察官が隣室のベランダの仕切りを破って、女性の部屋に突入したのですが、寸前、『ドン』と、何かが落ちた大きな音が聞こえ、見ると路上にジャマ姿の女性が倒れこんでいました」(同前)

別の住人によれば、彼女は脚からまっすぐに落下し、そのまま路上に打ち付けられたという。流血はほとんどなく、顔には傷ひとつなかった。

「彼女が救急車で運ばれた後には現場に何の痕跡もなく、今でもそこで誰かが亡くなったなんて信じられません」(同前)

通夜と告別式は都内の小さな斎場で、身内と数人の知人だけでひっそりと執り行われた。生前、彼女と親しかった芸能人から実名や匿名でいくつか花が届いたが、そこに嵐のメンバーの名前はなかったという。

「週刊現代」(〇八年八月九日号)が大野と女性二人の「3P」写真を掲載したことがある。この時や、また、後に「BUBKA」実話ナックルズ」等の雑誌に流出した写真も、芸能界ではAYAが出元ではないかと疑われた。が、本人は「そうじゃないもある」と明言を避けた。ある芸能界の有力者に写真を預けたところ、勝手にバラまかれたことがあるとも言っていた。

「親には今まで苦勞ばかりかけてきたから、何とかしてあげたかったの。小室ファミリーって肩書きがあれば、けっこういいギャラ

になるんだよね。これからAVでどんどん稼ごよ」その日のAYAは、ことさら明るく振舞っていた。初めての撮影はともシラフでは臨めず、テキーラを何杯も呷って、朦朧とした意識のまま現場に入ったという。その後、出演作が増えるにつれ、求められる内容は過激になっていく。しかし、いくら流行の芸能人AVでも、新鮮味がなくなればギャラは落ちて行くだけ。当初一本三百万円だ

「音が鳴りはじめて十分ほど経った頃、パトカーと救急車がマンションに到着しました。慌しい様子で十人以上の警察官が上がついていき、ドアを叩きながら『開けてください!』と繰り返して叫んでいました」(目撃したマンションの住人)

(文中敬称略)